



JAみやざき
こばやし地区本部

ふれあい

3

令和7年
2025 March
No. 618



永久井幹男さん所有「けい176」号 優等賞首席！

【雌子牛の部】



「けい176」号

西諸県郡市畜産販売農業協同組合連合会主催の子牛郡品評会が2月14日、小林地域家畜市場で行われ、出品牛36頭の中から、永久井幹男さん所有の「けい176」号が、優等賞首席に輝きました。

【雌子牛の部】

優等賞首席「けい176」号

父・・・二刀流

母の父・・・忠国桜

母の祖父・・・勝平正

令和6年5月17日生

出品者

永久井幹男さん（小林市）

講評

雌子牛

今回の郡品評会は36頭（内訳…小林12頭、高原9頭、野尻8頭、えびの7頭）の出品を頂きました。

種雄牛別では桃白鵬10頭、耕富士7頭、二刀流5頭、勝美利・美津白鵬が各3頭、白隆鵬2頭、美津秋・福晴茂・光圀久・宗守富士・鈴之助・桃百合が各1頭の出品で、優等賞を9頭、ほか等賞14頭、式等賞13頭を選定しました。

今回優等賞首席には、永久井幹男さん（小林市）出品の「けい176」号（血統…二刀流×忠国桜×勝平正）が選ばれました。

出品日齢（273日齢）で体高119.5cm（発育判定+2.68σ）と発育・体積ともに良好で背腰の強さ、後躯の充実、また種牛性の審査項目では輪郭鮮明で肩付き良く品位に優れた体躯の釣合いとしての均称も良好なものでありました。

全体的な発育平均値は、出品日齢（278日齢）で、体高が118.1cm（+1.96σ）と発育良好で体積に優れた子牛が多く出品されました。

1月セリ市は、1,062頭の上場であり内訳として桃白鵬の上場頭数が多く233頭（評価牛を除く）、次いで耕富士の産子が180頭、白隆鵬の産子が163頭上場、また、美津白鵬の産子52頭、美津秋の産子が20頭の上場です。これから先、春に向けて暖かくなっていきましたが、寒い日が続きますので、飼養者の体調管理及び飼養管理に十分注意され過ぎて頂ければと思います。



【西諸県家畜市場運営部 細屋浩二】

育成費用の負担軽減 繁殖センター妊娠牛譲渡会開催

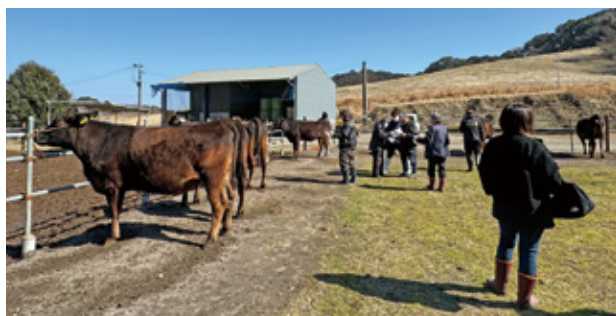
2月17日、御池繁殖センターにて第74回妊娠牛譲渡会が行われました。

こばやし地区本部の農業経営事業は、繁殖センターがセリ市で雌子牛を導入、飼料給餌・種付など約1年程度の育成期間を経て、月齢20ヶ月前後の初妊牛を譲渡しています。この事業は、育成期間の経費負担を軽減する目的として行われており、昨年度は79頭の妊娠牛を譲渡しました。

参加者はその場で気に入りの牛に応募し、応募者が複数の場合は厳正なる抽選により購買者を決定します。

今回の譲渡会では、14頭の妊娠牛が出品され全頭譲渡されました。

次回は、5月12日（月）に譲渡会を開催予定ですので多くの方のご参加をお待ちしております。



譲渡会の様子



抽選の様子

西諸畜連設立75周年記念式典

2月4日、小林地域家畜市場にて西諸県郡市畜産販売農業協同組合連合会（西諸畜連）の設立75周年などを祝う式典が行われました。

畜産関係者約100名が出席し西諸畜連の75年の歩みを振り返りました。

西諸畜連は、1950年（昭和25年）設立。65年（昭和40年）に成牛セリ市（成畜市場）を開設、84年（昭和59年）に小林市堤より現在地へ移転し、今年3月には、JAみやざきへ包括承継されます。

寺師幸則会長は「不安定な世界情勢による原油・飼料等の価格高騰、牛肉消費低迷による市場取引価格の低迷とこれまでにない難局を迎えていますが、皆さんと力を合わせて乗り越えていきたい。」と話しました。

畜産振興に貢献した購買者と出荷者の表彰や西諸県農業改良普及センターの黒木修一課長による記念講演も行われました。



記念式典の様子

3月よりJAみやざきへ包括承継され、西諸畜連の名称が変更となりました。

■新名称：JAみやざき 西諸県家畜市場運営部

■市場名称：小林地域家畜市場

令和7年 初売り 乾牧草フェア・BB肥料・消石灰特別フェアを開催

購買事業部門は、農業者の所得向上を目的に、農業生産性向上に向けた取り組みとして良質生産資材の大量仕入れによる低コスト化を図るため年間を通した特別フェアを開催しています。なお、事前に予約を募って開催しておりますのでご利用のほどよろしくお願いいたします。

1月16日、乾牧草（オーツヘイ・ルーサン・スーダン）フェアをこばやし地区本部で開催しました。

乾牧草フェアには、108件の予約申込があり、オーツヘイMH-1 137.2ト（前年比103%）、オーツヘイMH-2 32.2ト（前年比90%）、ルーサン27.5ト（前年比108%）、スーダン16.1ト（前年比122%）の合計213ト（前年比102%）が取引されました。

次回は、3月13日に開催予定です。

1月24日・25日の2日間、BB肥料・消石灰（みやざきBBゴーゴーマル・BB新追肥1号・消石灰）特別フェアをこばやし地区本部・高原・野尻・須木の4会場で開催しました。

BB肥料・消石灰特別フェアでは323件の予約申込があり、みやざきBBゴーゴーマル11,649袋（前年比97%）、BB新追肥1号4,662袋（前年比124%）、消石灰375袋（前年比77%）の合計16,686袋（前年比103%）が取引されました。

次回は、7月18日・19日の2日間開催予定です。



BB肥料・消石灰特別フェアの様子



乾牧草フェアの様子

こばやし甘諸部会 宮日農業技術賞受賞!!

1月17日、第67回宮崎日日新聞農業技術賞の贈呈式が宮崎市の宮日会館で行われ、こばやし甘諸部会（石川文男部会長）が団体特用作物部門で表彰されました。

高い生産技術や積極的な販路拡大などで地域をリードし、本県農業の振興に功績があった3個人、4団体、1法人が表彰されました。

こばやし甘諸部会は、生産技術向上への取組や基腐病防疫措置を徹底し現在では、発足当時と比べ販売額は約3.5倍に増加しています。

石川部会長は、宮日新聞の取材に「西諸県農林振興局やJAの指導と、部会員全員で努力した結果です。受賞を励みにさらに努力したい。」と話されました。



表彰状を手にする甘諸部会、石川部会長（二列目左）

園芸生産者大会 合併50周年記念大会

2月6日、こばやし地区本部と園芸組織協議会は、こばやし地区本部にて令和6年度園芸生産者大会を開催しました。

取引先市場役員や関係機関、生産者、JA役職員など163名が出席し、特別賞の表彰や園芸農産事業の軌跡についての説明、日本農業新聞の緒方大造論説委員による記念講演などが行われました。

寺師本部長は「3年後を目標とした農業振興NEXTプランの具体的取組みの達成に向け各関係機関や生産者のご支援・ご協力をお願いします。」とあいさつされました。

また、「様々な農業情勢の変化に負けず、恵まれた豊かな自然を生かし、安全・安心で品質の確かな農産物を、情熱と真心を込めて生産し、信頼される産地づくりのための取組を実践する」ことを大会決議としました。



大会決議を読み上げる南園和行さん



農業新聞 緒方論説委員による記念講演

地域農業の担い手を目指して 新規就農者セレモニーを開催



新規就農者セレモニー参加の皆さん

1月30日、こばやし地区本部にて令和6年度新規就農者セレモニーを開催しました。

今回のセレモニーは、貴重な担い手とされる若手農業者の育成・定着を後押しすることを目的に行われました。

コロナ禍などの影響により7年ぶりの開催となった今回のセレモニーには、新規就農者34名とJAや関係機関など合計85名が出席しました。

新規就農者代表の山縣裕二さんは、「私達は、農業に情熱をもって就農しましたが、まだまだ未熟です。地域農業の担い手として、一日でも早く一人前の農業経営者になれるよう努力します。」と話されました。

青年部野尻支部勉強会を開催

2月12日、青年部野尻支部（川野直人支部長）は、小林市野尻庁舎にて小林市NPOパートナーシップ創業事業を活用した2回目の勉強会を開催しました。

開会にて川野支部長は「本日の勉強会で実践的な知識を深めこれからの農業経営や地域活性に活かしてほしいです。」とあいさつされました。

勉強会には、青年部やJAなど約20名が参加し、農業改良普及センターの黒木修一課長から「良質な飼料作りについて」、(株)やまさき動物病院の山崎野枝先生より「寒冷期・暑熱期の給餌」について説明していただき、参加者との意見交換も行いました。



川野支部長あいさつ



山崎先生による説明



勉強会の様子

女性部 須木支部 年金の日にぜんざいの振る舞い

2月14日の年金の日にあわせて、女性部須木支部（植村タミエ支部長）は、須木出張所にてぜんざいの振る舞いを行いました。

当日は、32名の方々が来店し植村支部長お手製のぜんざいを食べながら話に花を咲かせました。

振る舞いの様子▶



女性部 共同購入商品見本市を開催

2月10日、JA女性部（松田まり子部長）は、こばやし地区本部にて共同購入商品見本市を開催しました。女性部員やJA役職員など106名が参加し、各メーカーからおすすめ商品の説明や試食などがあり、それぞれお気に入りの商品を見つけている様子でした。

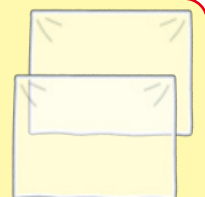


【施設園芸農家の皆様へ】

令和7年度加工ビニールの予約申込について

第一次予約取扱申込期限：令和7年3月31日（月）まで

計画的な加工スケジュール策定のために、ご理解とご協力をお願いいたします。
お問い合わせは、小林ビニール加工場（☎23-9923）、もしくは園芸課各技術員まで。



こばやし地区本部運営代表者研修会

2月13日、こばやし地区本部にて令和6年度こばやし地区本部運営代表者研修会を開催しました。

研修会では、瀬崎常務よりこばやし地区本部「令和6年度上半期実績」、JAみやざき経営理念・ビジョン・中期計画（案）についての説明や農業改良普及センター黒木修一課長による「より良い作物と飼料の作り方」と題した講演が行われました。



寺師本部長あいさつ



瀬崎常務による説明



黒木修一課長による講演

農家・養蜂家の皆様へ 「農薬の安全使用」とはちみつ安定生産」のために



農薬使用によるミツバチへの危害防止について

国内では、農薬の使用に伴って発生した疑いのある被害事例が報告されています。

農薬を使用する際には、ミツバチ等の有用生物やその他の周辺環境に悪影響を及ぼさないよう十分な注意が必要です。

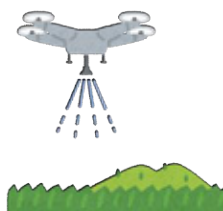
以下の点に注意して、ミツバチへの被害軽減対策に取り組みましょう。

◎ 農家の皆様へ



農薬散布に当たって御注意頂きたいこと

- ・ 農薬ラベルを確認しミツバチに影響がある農薬を使用する際は特に注意をしましょう
- ・ 散布は場周辺でミツバチが飼育されていないか確認しましょう
- ・ 農薬が飛散しないよう風速や風向きに注意して散布しましょう
- ・ ミツバチの活動が盛んな時間帯（午前8時～12時まで）を避けて、できるだけ早朝、夕刻に散布しましょう
- ・ ミツバチに影響がある農薬を使用する際は、養蜂家へ散布情報を提供しましょう
- ・ 開花時期の散布にあたっては、できるだけミツバチに影響の少ない薬剤を選ぶよう配慮しましょう



◎ 養蜂家の皆様へ



巣箱設置に当たって御注意いただきたいこと

- ・ 自分の巣箱の位置情報を事前に知らせましょう（「蜜蜂飼育届」を西諸県農林振興局に提出）
- ・ 蜂場で農薬が散布される可能性のある場所があれば日頃から注意を怠らないようにしましょう
- ・ 巣箱の設置場所の工夫、周辺のほ場での農薬散布時には必要に応じて退避しましょう
- ・ 農薬散布計画の積極的な情報入手に努めましょう
- ・ 被害が考えられる場合は、速やかに西諸県農林振興局畜産担当（0984-23-3166）に情報提供してください



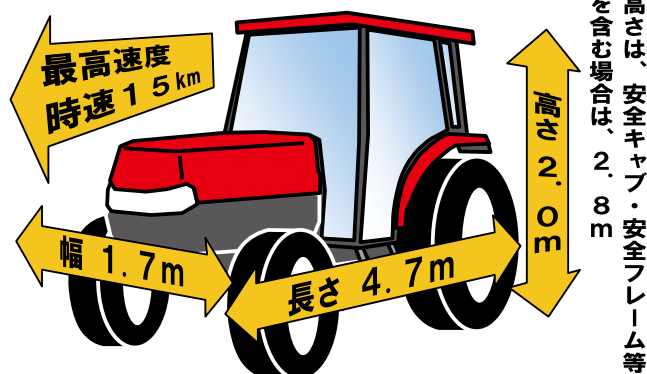
御理解と御協力をお願いいたします

大型特殊免許・けん引免許

を取得しましょう！

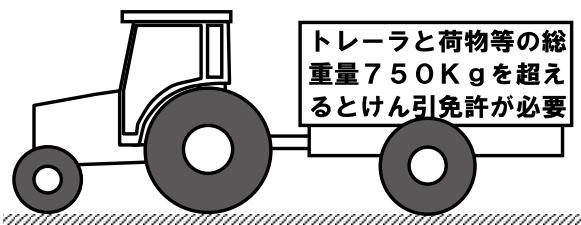
農耕車（トラクター・コンバイン等）の仕様によっては、**大型特殊免許**が必要になります。

右図の仕様を
1つでも超える農耕車を
運転する場合は、
大型特殊免許が必要です。



車の総重量が**750kg**を超える車をけん引するときは**けん引免許**が必要です。

被けん引車両（トレーラ）と荷物等の
総重量が750kgを超えると、けん引
免許が必要となります。



毒物及び劇物譲受書への押印のお願い

毒物及び劇物の譲渡手続きの際は、法律で書面（譲受書）への**押印が義務**付けられています。

毒物および劇物を JA 窓口で購入の際は、お手数ですが
印鑑をご持参ください。

関係法律

◎毒物及び劇物取締法第14条（毒物及び劇物の譲渡手続き）

◎毒物及び劇物取締法施行規則第12条の2（毒物又は劇物の譲渡手續に係る書面）

JA みやざき こばやし地区本部 経済部 資材課

肥育牛

子牛セリ市上場牛の確認を事前に行おう

子牛セリ市上場後（1週間以内）のクレーム等の発生が見受けられます。

技術員も子牛生産検査時に個体確認を行っておりますが、発生したケガや病気・その他気づいた点がある場合は発表を行い、不明な点がある場合は各支所技術員に必ず相談の上、セリ市に上場するようお願いいたします。



【注意事項】

1. 名簿への記載がされる失格損徴の確認を技術員へご相談ください。

損徴例（大白斑・乳頭3本・乳頭癒着・乳頭根癒着・乳頭短小・盲目・両目失明・片目失明・異性双子・同性双子）

2. 怪我・病気の症状・病歴・体格の異常等がある牛は上場時に発表を行いましょう。

例（骨折・すり傷・切り傷・尿石・去勢遅れ・皮膚病・下痢・風邪・肺炎や気管支炎等の病気・病歴・歩行の悪い牛等）

3. 休薬期間が定められている医薬品を使用し、休薬期間内にセリに上場するものについては診断書等が必要な場合があります。



《肥育牛課：橋満 雪久》



2月期子牛セリ市風景

（単位：頭、円）

増減比較表	性別	今回(令和7年2月)		前回(令和7年1月)			前年(令和6年2月)		
		頭数	平均	頭数	平均	増減	頭数	平均	増減
	雌	370	552,072	452	497,592	54,480	466	513,004	39,068
	去	451	677,139	504	603,998	73,141	527	604,449	72,690
	計	821	620,775	956	553,689	67,086	993	561,535	59,240

令和7年2月期子牛セリ市支店別結果表 平均価格62万円

（単位：頭、円）

支店	性別	頭数	総平均	前回1月 平均価格	前年2月 平均価格
小林	雌	216	552,806	496,254	513,332
	去	250	678,106	596,827	602,366
	計	466	620,027	547,654	562,539
高原	雌	103	542,994	493,678	518,725
	去	126	673,017	606,705	610,136
	計	229	614,535	551,641	563,932
野尻	雌	51	567,298	508,562	502,713
	去	75	680,841	619,526	602,812
	計	126	634,883	574,524	554,742

さといも

さといも疫病対策を！！

近年、さといも疫病による被害が出ています。

しっかり予防対策をして栽培に努めましょう。

●さといも疫病対策取組みとして

- ①さといも圃場及び圃場周辺の残さ処理を行う
- ②防除通路の確保
- ③種子芋は水洗いを行い、土をしっかりと落とす
- ④種子芋を水に浮かべ、浮いた芋は棄てる。

(完全ではありませんが、劣化・腐

敗した芋を除去できます。
浮いた芋は内部が疫病菌などの病原菌で傷んでいる可能性が高いです。)

- ⑤適正な施肥及び追肥
- ⑥早めの予防防除
- ⑦排水路の確保

●土壌消毒

- ・ネマトリンエース粒剤は植付前までに、10a当たり25kg使用(1回)
- ・ラグビーMC粒剤はネグサレセンチュウ、コガネムシ類幼虫に効果が確認されています。
植付け前までに、10a当たり20～30kg使用(1回)

●種子消毒

【石川早生・中生種】

- ・パダンSG水溶剤(300倍)に30分間浸漬
- ・トップジンM水和剤(200～500倍)に20～30分間浸漬
- ・ベンレートT水和剤20(20倍)に1分間浸漬

【京いも】

- ・トップジンM水和剤(200～500倍)に20～30分間浸漬
- ・ベンレートT水和剤20(20倍)に1分間浸漬

※農薬・除草剤については、必ずラベルを確認してから使用してください。



《さといも担当：永久井 翔》

水稻

土づくりについて

良質・良食味米生産とコスト低減を図るため、下記の点に留意し、土づくりを行いましょう。

●積極的な土壌診断を行いバランスの良い土壌を！！

土壌診断を行い、水田の状態を確認しましょう。たい肥投入量や基肥の種類、施用量の目安になります。土壌バランスが良いと品質・収量UPや倒伏防止につながります。投入量の基準は、水稻栽培こよみを参考にしてください。

●良質なたい肥施用で稲が生育しやすい環境を！！

たい肥は、ふん尿臭が無く、黒～黒褐色で原型がほとんど認められな

い完熟たい肥を使用してください。たい肥等の有機物施用により土が柔らかくなり、根の活力維持につながります。施用量は10aあたり牛糞1,000kgを目安に行ってください。

●ケイ酸質資材の施用で強い稲体を！！

ケイ酸質資材の施用で根の活力が旺盛になり、葉が直立して、稲体を丈夫にします。環境適応性が高まるので、光合成の効率が高まり、登熟・品質の向上につながります。また、稲体が丈夫になることで病害虫に対する抵抗力や倒伏に強くなります。(ケイカル、ケイ鉄、ヒムカリン等)

●深耕で根に活力を！！

耕うん時の水田の作土層は15cm以上を確保しましょう。耕うんが浅いと、根はり狭くなるため養分吸収の低下や生育遅れ、倒伏につながります。

また深耕をして根はり深くなると根の高温障害の回避につながります。

●あぜ塗で水の管理をしやすく！！

あぜ塗りを行いましょう。あぜは毎年モグラや野ねずみによる穴や崩れが起き水稻管理に多大な影響を及ぼします。防水をし水の量を確保しやすい状態だと、肥料や除草剤の効果向上につながります。



《水稻担当：織田 泰生》

畜産全体研修会を開催

1月21日、こばやし地区本部畜産部は、こばやし地区本部にて令和6年度畜産全体研修会を開催しました。

開会にて寺師本部長は、「西諸の基幹産業である畜産のサポートに全力で取り組んでいきます。」とあいさつされました。

研修会では、農業改良普及センターの山中主任技師より「収益確保につなげる粗飼料作り」、NOSAI宮崎の佐藤先生より「繁殖管理の無駄を省いて生産性を向上させよう」と題した研修が行われました。



畜産全体研修会の様子

ＪＡみやざきへの連合会包括承継に関するご案内

令和6年4月1日に県内13ＪＡが合併し、ＪＡみやざきを設立しました。そして、今回、令和7年3月1日にＪＡみやざきに6つの連合会を包括承継（統合）しました。これまでの連合会機能は、ＪＡみやざき本店機能（一部事業は地区本部の関係部署）に移行します。

ＪＡみやざきは6つの連合会と1つになり、名実ともに県１ＪＡがスタートしました。中央会、信連、経済連の3連合会を統合した県１ＪＡは全国でも初のこととなります。

農業情勢が厳しいなか、これまで以上に統合メリットを最大限に発揮し、持続可能な農業とより良い地域社会づくりに取り組んでまいります。

今後とも、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

ＪＡみやざき代表理事組合長 栗原俊朗

包括承継した対象連合会

- ①宮崎県農業協同組合中央会（ＪＡ宮崎中央会）
- ②宮崎県信用農業協同組合連合会（ＪＡ宮崎信連）
- ③宮崎県経済農業協同組合連合会（ＪＡ宮崎経済連）
- ④西諸県郡市畜産販売農業協同組合連合会（西諸畜連）
- ⑤児湯郡市畜産農業協同組合連合会（児湯畜連）
- ⑥東臼杵郡市畜産農業協同組合連合会（東臼杵畜連）



組織・職員等について

- ①ＪＡ宮崎中央会・ＪＡ宮崎信連・ＪＡ宮崎経済連が有していた機能は、基本的に本店機能として移行します。
- ②連合会の子会社・関連会社等は、ＪＡみやざきの子会社・関連会社等となります。
- ③西諸畜連・児湯畜連・東臼杵畜連は、関係地区本部にまたがる部署として、それぞれ「家畜市場運営部」へ移行します。市場の所在地や名称は従来どおりで変更ありません。
- ④6つの連合会の職員は、ＪＡみやざきの職員となります。

経済事業からのお知らせ

ＪＡみやざきが設立して約1年が経過したなかで、組合員の皆様へのさらなるメリット創出について検討を進めています。従来の経済連と地区本部の重複機能等の見直しを進めることで、本店・地区本部の機能再編に取り組みます。

販売事業・購買事業に関する手数料について、現在検討中ですので、**従来の経済連手数料を本店手数料に移行のうえ、ＪＡみやざきを運営**させていただきます。

今後、ステージ3に向けて、組合員の皆様と十分な協議を行い、適正水準による統一手数料を設定します。

包括承継後の販売代金精算書の**表記について、旧ＪＡ手数料は「地区本部手数料」、旧経済連手数料は「本店手数料」、旧畜連手数料は「市場部手数料」に変更になります。**

ご理解、ご協力の程よろしくお願いします。

令和7年2月期 こばやし地区本部運営委員会

令和7年2月26日（水）
JAみやざき こばやし地区本部

協議事項

- ・(有)協同商事による春・秋蒔き大根（漬物用）作付けについて
- ・茶工場機械導入について
- ・出資口数の減少および仮払いについて
- ・移動金融購買店舗車の導入について
- ・2024年度決算見込みおよび2025年度計画・第1期中期計画について

毎月20日は県内一斉消毒の日です。

消毒の徹底は家畜衛生対策の基本です。

畜産農家の皆さんは、飼養衛生管理基準を守って頂くとともに、畜舎内の衛生管理を点検し、一斉に畜舎等の消毒を行いましょう。



踏み込み消毒槽の設置



畜舎入口への石灰散布

正解者の中から3名の方に記念品をプレゼントいたします。

■応募要領

ハガキまたはFAX(23-7802)に、クイズの答え・住所・電話番号・氏名・年齢、イラスト、ご意見、ご要望、身近な出来事等ありましたらご記入の上、下の宛先へお送りください。

■宛先

〒886-0004
小林市細野1321番地
JAみやざき こばやし地区本部管理課

■締切日

3月25日の消印まで有効

■「あったかおたより」への掲載

ご意見、ご要望、身近な出来事等は、おたよりコーナーで紹介しておりますが、匿名を希望される方はその旨をお書きください。

*当選は、記念品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

◎先月号の答え

「ウグイス」

1	6	ワ	8	イ	ト	16	ハ	19	カ
2	ト	イ	レ	13	カ	マ	ス		
	ケ	9	モ	10	ト	17	グ	ミ	
	7	モ	ノ	ガ	14	タ	リ		
3	ト	15	ス	11	キ	イ	20	ヤ	
4	サ	ク	ラ	18	ヨ	モ	ギ		
5	カ	ワ	12	コ	ウ	モ	リ		

JAみやざき 第12回理事会

令和7年2月27日（木）
JA・AZMホール

議案

- 第1号議案 包括承継後の運営方針について
- 第2号議案 長期生養成教育研修の終了について（案）
- 第3号議案 就業規則の改正について
- 第4号議案 経理規程の制定について
- 第5号議案 員外に対する貸出について
- 第6号議案 余裕金運用規程の一部改正および信連保有外国債券の保有継続について
- 第7号議案 令和7年3月の余裕金運用について
- 第8号議案 カスタマーハラスメント（お客さまからの著しい迷惑行為）に対する基本方針等の制定について
- 第9号議案 条例検査措置回答について
- 第10号議案 みやざきライス卸協同組合の出資持分譲渡および組合員の脱退について

パズル？頭の体操

□二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



ヨコのカギ

- 富士湾でとれるものが有名な春の味覚。青く光ります
- 茶わんのセットや重箱を数えるときに使う言葉
- 手品、マジックともいいます
- 来週の火曜日——にもう一度来ててください
- 祝い事につきものの魚
- 麻雀であがる前にかけることも
- これが終わると新学期。入学式もあります
- インクを付けて押します
- テニスの試合で——の応酬が続いた
- 鬼さんこちら、手の鳴る——へ
- よく×（バツ）と対比されます

タテのカギ

- タイヤにつないでシニコシニコ
- 柔道場に敷かれているもの
- 新しいクラスで——を紹介した
- は友を呼ぶ
- 茶道では表千家、裏千家など
- 真新しい——を着て入社式に臨んだ
- 漢字で書くと枸橘、枳殻。春に
- 白い花を咲かせます
- 海のパイナップルと呼ばれる海産物
- 肥料の三要素は窒素、——酸、カリウム
- パソコンの入力装置のひとつ
- 4月のこと。——フル

1	5	8		12		17
	6			13	15	E
2			11			
		9		B		
3	7				16	
4				14		
		10				C

うぐいす有機 特別キャンペーン実施!!



ことばやし地区本部取り扱い肥料『うぐいす有機』を、令和7年4月末まで、キャンペーン価格にて販売いたします。ぜひ、ご利用ください。なお、すでに春夏作肥料予約にて申し込まれた方につきましても、キャンペーン価格にて販売いたします。

通常価格 ~~334円~~ (消費税込み) → 3月・4月 特別価格 **300円** (消費税込み)

春の農作業安全月間



JAグループ「春の農作業安全月間」です。安全な農作業に努めましょう!

組合員の皆さまへのお願い

～ 組合員資格のご確認と手続きについて ～

組合員の皆さまの住所・氏名等の変更があった場合や、組合員資格に変動があった場合は、当組合の定款の定めにより、その旨を組合に届けていただく手続きが必要となっております。該当となる方につきましては、お手数をおかけしますが、現在加入されている支店にて変更の手続きをお願い致します。

なお、手続きの際には、運転免許証・健康保険証・マイナンバーカード等ご本人が確認できる公的書類と印鑑をご持参ください。

《お問合せ先》

小林西支店:TEL0984-27-1221 小林北支店:TEL0984-23-3422 小林中央支店:TEL0984-23-1321
高原支店:TEL0984-42-2121 野尻支店:TEL0984-44-1044 地区本部管理課:TEL0984-23-1313

3月の行事予定 (3月10日～4月9日)

月	日	曜日	時間	行 事
3	12	水	8:30	農業用廃ポリ(小林・須木・野尻)～12:00迄
	14	金	9:15	子牛セリ市～16日迄
	18	火	8:30	使用残農薬回収(地区本部・高原・野尻・須木)～12:00迄
	19	水	8:30	農業用廃ポリ・廃ビニール(高原)～12:00迄
	29	土	9:30	成牛セリ市(妊娠牛)
	31	月		購買窓口・全SS休業(本決算棚卸)
4	2	水		小林市野尻町畜産共進会
			8:30	農業用廃ビニール(小林・須木)～12:00迄
	4	金		高原町総合畜産共進会
	7	月		小林市総合畜産共進会
	8	火	8:30	飼料空き袋回収(地区本部・高原・野尻)～12:00迄
	9	水	9:30	成牛セリ市(妊娠牛・乳子牛・和牛ET)
			8:30	農業用廃ポリ・廃ビニール(高原)～12:00迄

3月の訪問日配布文書

訪問日の主な配布文書は次のとおりです。お申し込み忘れ等のないようお願いいたします。

【申込書関係】

◆令和7年度産水稲苗の申し込みについて(お知らせ)

【お知らせ・チラシ等】

- ◆満作バラ散布チラシ
- ◆シロアリチラシ(三共アメニテクス)
- ◆日の丸農機具 特選品フェア(通信販売チラシ)
- ◆JA通販テレフォンショッピング(ゴウハラ)
- ◆サンAクリアランスセールチラシ
- ◆サンA日向夏&ベジタブルキャンペーンチラシ
- ◆令和7年度 水稲栽培講習会
～水稲のいろは～案内チラシ
- ◆水稲育苗求人募集
- ◆春の大感謝祭 オイル大特価セールチラシ
- ◆移動金融購買店舗車ふれあい号運行予定表
【須木・高原支店(出口・後川内管内)・小林東のみ】